



令和6年度 長崎市立丸尾中学校だより

まるお

第4号

＜令和6年度スローガン＞

前 進

～ 学び合い・認め合い・高め合い ～

令和6年7月17日発行

文責：校長 楠本 千穂

令和6年度生徒総会

7月5日（金）令和6年度の生徒総会が開催されました。日頃の学校生活の様子に、全校生徒が真剣に向き合い、より良い丸尾中にしていく事を確認する場です。生徒会役員の早い時期からの入念な事前の準備、そして全校生徒の中から選ばれた2名の議長のスムーズな進行のおかげで、総会は順調に進められました。「自分たちの学校生活を今よりも良いものにするために何が 필요한のか」を議題とし、みんな真剣に考えることができたように思います。

私も丸尾中学校の生徒総会は3回目になりますが、今回の総会が今までの中で一番多くの発言が見られたことを嬉しく思います。今年の生徒会スローガンは「導」。「お互いがより良い人間関係を持ちながら、互いに正しい道に導きあう」そんな願いの込められたものだと思います。学校は集団生活をする場所であることは、折に触れて生徒たちに伝えていますが、集団とは「集い」「団結する」ものです。お互いがお互いのことを信じ合える、そして力を合わせることができる生徒会になってくれることを強く願っています。



メディア安全講演会

7月6日（土）昨年度に引き続き、長崎県メディア安全指導員である 居村弘子さんを講師としてお招きし、メディア安全講演会を開催しました。この日は、「長崎っ子の心を見つめる教育週間」の期間中でもあり、全校生徒および保護者の皆様にも参加いただき、「メディア機器の正しい使い方 ～心身の健康被害の現状と対策について～」と題し、大変興味深いお話をしていただきました。講演の最初に、本校の生徒たちのスマホをはじめとしたメディア機器との関わりについて確認いただきましたが、自分専用のスマホを所持している生徒は全校生徒の9割以上という現実には驚きです。生徒のメディア機器の利用状況として多かったのが、SNSをはじめオンラインゲームや動画視聴であり、利用時間こそ違いはありますが、ほとんどの生徒が毎日利用している状況です。講話の中で、不適切なメディア機器の利用（特に利用時間の長さ）からゲーム障害（ゲーム依存という精神疾患）についての内容や、目がスマホから受けるダメージの内容については、生徒たちは自分自身のこととして受け止めてくれたものと思います。特に「スマホやゲームと成績」の話では、「スマホを1時間でやめられる人は自律できている人、1日2時間を超える人は勉強を頑張っても、その効果がほとんど無くなる」ということに、生徒の多くがショックを隠せなかったようです。

SNSの不適切な利用（ネットいじめ、命に関わる事件に巻き込まれる等）についても、「決して他人事ではなく、メディア機器を正しく利用する情報モラルの向上や危機感を持つことが欠かせない」と改めて思いました。「心身の健康と機器を正しく安全に利用する」ことが大切であることを再認識してほしいと思います。保護者の皆様におかれましても、お子さんのスマホ等メディア機器の利用状況を確認いただくとともに、適切な利用についてご指導をお願いします。



充実した夏休みに！

2日後には終業式を迎え、長い夏休みとなります。1学期間の自分の生活をしっかりと振り返り、改善すべきところ、さらに伸ばすところを確認し、ひとつでもよいので、それを夏休みに実践できることを願っています。夏休みは長期間です。安全な行動を心がけ、充実した生活となることを願っています。2学期の始業式に、全校生徒の元気な登校を楽しみにしています。

今後の主な予定

- 7/19(金) 1学期終業式
- 7/24(水)～30(火) 教育面談（三者面談）
- 8/9(金) 全校登校日 平和祈念集会
- 8/10(土)～15(木) 学校閉庁期間
- 8/19(月)～21(水) 2年生職場体験学習
- 8/29(木)～30(金) 全年実力テスト
- 9/2(月) 2学期始業式
- 10/6(日) 丸尾中フェスタ